基礎英語Ⅰ

科目ナンバリング　ENG-101
必修　　1単位

各クラス共通

1. 授業の概要（ねらい）

帝京大学の1・2年生の英語科目では、本学の指針である「実学」「国際性」の精神にふさわしく、「実用的な英語の運用能力を高めていくこと」を目的とする。各々の学生のレベルに応じて、現代社会を生き抜く基盤ともなる英語の基礎力の養成・定着に加えて、リスニングとスピーキングを重視し、日常的な感覚を総動員した英語習得を目指す。学生の将来のキャリア形成に直接役立つよう、各種英語資格検定試験にも積極的に対応する。

英語に親しみ、英語学習の楽しさを再確認。

対話文を通して基礎的事項を再確認する。

※　具体的な授業内容・テキストなどは第一回目の授業において、教員より指示があります。

2. 授業の到達目標

今までに培った文法力、語彙力を基に、英語の4技能（聞く、読む、話す、書く）を向上させることを目標とするが、担当教員によっては4技能のうちの1つあるいは2つの能力を集中的に伸ばすことに重点を置くことで、他の能力も伸ばす方法をとることもある。

具体的には、日常生活での話題を理解し、実用的な文章から必要な情報を読みとったり、日常生活での出来事を伝えたり、まとめて文章にしたりできる能力を養う。

また、国際語としての英語を学ぶのであるから、国際情勢に関心を持ち、異文化理解を深めることも目標とする。

日常的なこと・身近なことについて対話でき、自分について話したり書いたりできるようになる（自己紹介ができる）。簡単な説明文、アナウンス、道案内が理解できるようになる。約束をしたり、電話で応対したりすることができる。

3. 成績評価の方法および基準

学期末試験、小テスト（課題・宿題の提出を含む）、出席・授業活動参加度 を基に評価する。

秋期科目では、1年間の学習達成度を測るため、11月に全学年対象の共通試験を受験し、その結果も成績に反映される。

また、この科目は習熟度別クラス制を採用しているため、各クラスにおけるS評価～C評価の割合があらかじめ定められている。

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

4月の第1回の授業において、担当教員から配布されます。